

しみず 元気プロジェクト

「しみず元気プロジェクト」は、静岡市内の企業や商店が取り扱っている特定の商品を「寄付つき商品」として販売し、売上げの一部を市民活動団体やNPO法人に贈る取り組みです。

企業・商店にとってのメリット

宣伝効果

- メディアに取り上げられる機会が増える
- 企業・商店のイメージ、社会的評価が上がる
- 支援団体のSNSや会報等で取り上げられる

社会貢献

- 支援団体の活動を通して、社会貢献ができる
- 社員のモチベーションが向上する
- 支援団体との交流で多くの人と繋がりを持てる

この取り組みの特徴

当プロジェクトでは、企業のみなさまにどのような活動や団体に支援をしたいのかをお聞きし、ふさわしい団体につながります。両者が合意すれば覚書を交わして支援が始まります。

支援される団体は、活動報告書を提出するとともに、活動の案内やお誘いをするなど、地域で顔の見える交流をしていきます。

うれしい声 たくさん♪

- いつも寄付つき定食を食べてくれるお客様が「こども食堂」へ絵本を寄付してくださいました！
- 取引相手が寄付つき商品を知っていて、話が盛り上がりました。
- 元気プロジェクトがご縁でつながったNPOが栽培した酒米を、地元の酒蔵会社に紹介し、おいしい地酒を造ることができました。



企業のみなさまへ

地域には、高齢者の介護、子どもの貧困、子育て家庭の孤立、放置竹林などの環境悪化、人口流出及び少子高齢化など、たくさんの課題が山積しています。

これらは行政だけでは解決できませんが、市内では多くの市民活動団体やNPO法人が魅力あるまちづくりのために活動しています。

そこで私たちは、企業のみなさまに「寄付つき商品」の取り組みをご提案いたします。

市民活動団体に寄付することで、市民（消費者）も巻き込み、一緒にまちの課題を解決していきましょう。

この仕組みは、消費者と直接つながる地元企業だからこそ、本業にもプラスになる社会貢献事業です。

ご協力、よろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 NPO サポート・しみず



お問合せ

特定非営利活動法人 NPO サポート・しみず

〒424-0943 静岡市清水区港町 2-1-1 キララシティ 2F
静岡市清水市民活動センター内

☎ (054) 340-1012

✉ n-support@shimizu-s-center.org
http://nsp.shimizu-s-center.org

※特定非営利活動法人 NPO サポート・しみず は、静岡市清水市民活動センターの指定管理者として、市民活動をサポートしています。

寄
付
つ
き
商
品
が
あ
な
た
と
企
業
と
N
P
O

しみず
元気
プロジェクト



静岡も元気にするしくみ

今までマッチングした企業とNPOの一例



食堂×子ども食堂 〈日替り定食〉

水産加工会社が運営する食堂の「日替り定食」の売上げの一部が、市内の子ども食堂に寄付されています。売上げも伸び、寄付する側にもメリットがありました。

子ども達の心身を育む活動の一助となっています。

食品販売×芸術活動 〈冷凍グラタン〉

自社製品「冷凍グラタン」の売上げの一部で、保育園・こども園・養護・学童保育・病院施設などを回り絵巻を届けている劇団を応援しています。

レストラン×里親家庭支援 〈お野菜〉

お土産用「サラダ野菜」の売上げの一部が里親支援事業をおこなうNPO法人に寄付され、寄付金は里親と子どもたちの交流会につかわれます。

企業×福祉系NPO 〈自主製品等の売り場提供〉

福祉系のNPOが取り扱う商品を販売する場を提供しています。団体の活動や交流の場として、また、売上げにも貢献しています。

イロイロな支援のかたち

- 寄付つき商品を決め、1個販売につき〇円とし、販売数で寄付額を決定
- 商品を現物で寄付(米やバーベキュー用の魚など)
- 協賛金として寄付
- NPO商品を販売する機会として、企業のイベントで場所を提供。チラシ掲載など広報も協力



▲市役所で行なった記者会見の様子が静岡新聞に掲載されました

米店×中山間地振興 〈独自銘柄米〉

「独自銘柄米」の売上げの一部を、耕作放棄地の再生を行っている団体へ寄付しています。

さらに、NPOが栽培した米の販売ルートを紹介、こども食堂へ米自体も寄付しています。

ホテル×子育て支援 〈協賛金〉

寄付つき商品のかわりに、協賛金という形で支援しています。

観劇や遊びを通して子どもの豊かな感性と想像力を育む活動に使われています。